

セット内容

- 専用ハーネス(HS-K71) ●PG-110(3Pカプラー) ●PG-110用延長ハーネス
- PG-110用ステー (PGST-03) ●マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型テープx各4枚
- エレクトロタップ(赤)x1個 ●チェック用LED ●M8ナットx1 ●M8ワッシャーx2
- 結束バンド(300mm)x2本 ●結束バンド(142mm)x5本
- 車種専用キットにはSPI-110シフトポジションインジケータが付属しております。
- 専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケータ本体】は含まれません。
SPI-110(品番:11014)または、SPI-110 C1(5Pカプラー仕様 品番:11050)
¥12,190(税抜)が必要です。

注意事項

- 本説明書は'95-'96 BALIUS (ZR250A)に対応する内容で記載しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

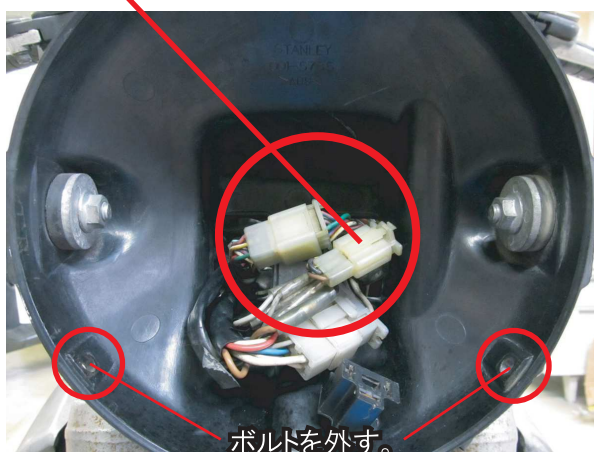
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①下の画像の丸の部分2箇所のボルトを外します。
- ②ヘッドライトレンズを外します。
- ③白3Pカプラーを分割します。

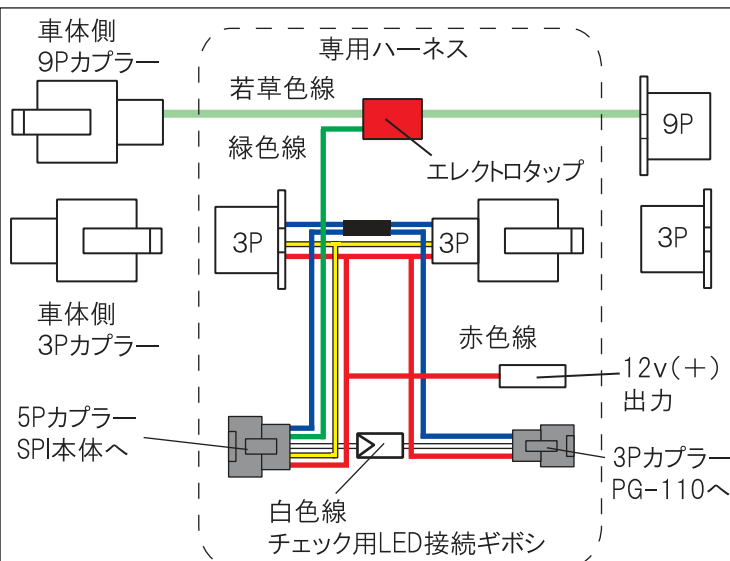


ボルトを外す。

	車体側	SPI側
電源(+)	黒/茶(白3Pカプラー)	赤
アース(-)	黒/黄(白3Pカプラー)	青
ニュートラル	若草 (白9Pカプラー)	緑
エンジン回転	黒 (白3Pカプラー)	黄色
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネス3Pカプラーを車体側ハーネスとの間に接続します。
- ②専用ハーネス5Pカプラーの緑色線を、車体側9Pカプラーの
若草色線にエレクトロタップを使って接続します。



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550M]の
接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。

【SPI本体の取り付け】

- ①シフトポジションインジケータを見やすい位置に貼り付けます。
- ※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの
設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】



- ②SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネス
まで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。

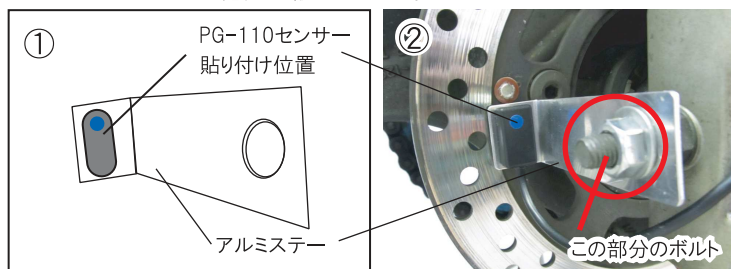
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わらないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

裏面へ続く

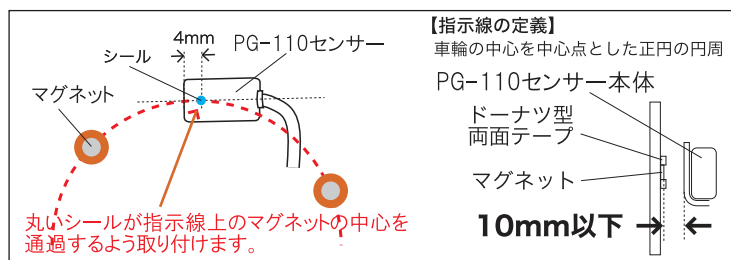
ギアポジションおよび、シフトアップインジケータ設定方法、
エラー表示の詳細は、シフトポジションインジケータ本体の
取扱説明書をご覧ください。

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーをスイングアーム右側チェーンアジャスターボルトに付属のM8ナットで共締めします。
付属のM8ワッシャーを使い、PG-110センサーとマグネットの間隔を10mm以下の範囲で調整します。

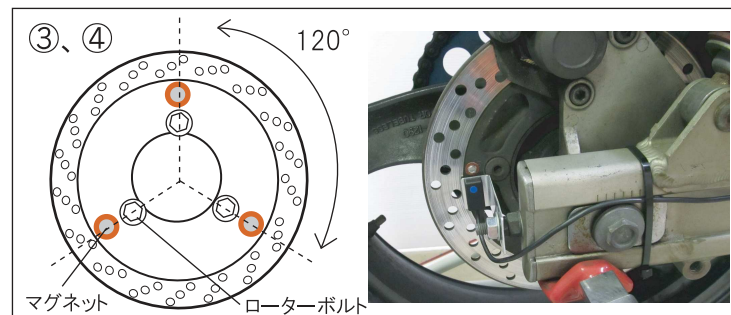


下記枠内の注意点を参考にリアディスクローターにマグネットを3箇所貼付けます。



- ③ドーナツ型のガイドテープを120° 間隔で貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し120° になるように等間隔に配置します。ローターボルトが120° 間隔に3つありますので、それを目安にしてください。

エニシ製G17ボンド推奨

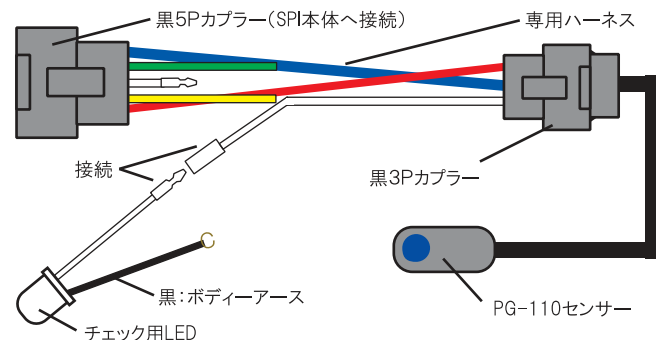


- ⑤PG-110のコードは付属の延長ハーネスと接続しスイングアーム、フレームなどに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110延長ハーネス3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

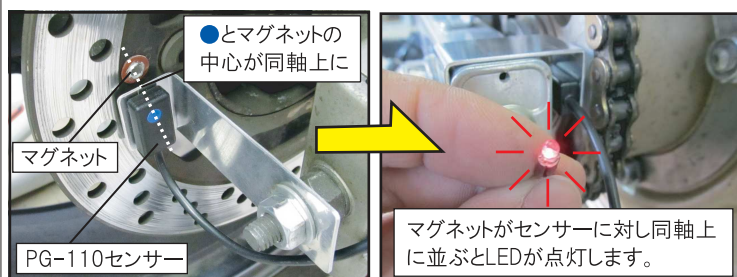
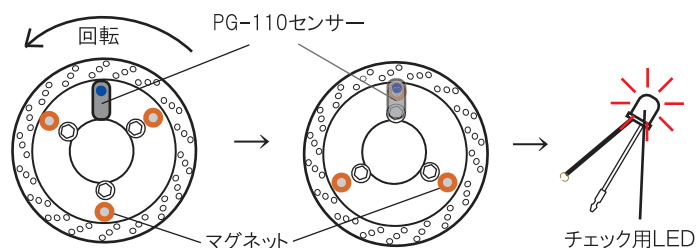
【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れて、キーONにし、リアホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時、LEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



ギアをニュートラルにし、キーON、リアホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯しますので、チェック終了後は多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください